

2010年12月21日
株式会社ビック東海
(JASDAQ・コード2306)

「OneOffice。クラウドファイルサーバサービス」 提供開始

株式会社ビック東海（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：早川 博己、以下 ビック東海）は、「OneOffice。クラウドファイルサーバサービス」の提供を2011年1月から開始いたします。

「OneOffice。クラウドファイルサーバサービス」は、国際的な情報セキュリティ規格であるISO27001、ITサービスマネジメントの国際規格であるISO20000のダブル認証を取得しているビック東海データセンター内で管理されたActive Directory*と連携可能な高規格なファイルサーバを、ネットワーク経由でご利用いただける法人向けのサービスです。

本サービスは、ファイルサーバの運用管理をはじめとして、強固なセキュリティ、日次バックアップ機能、使用状況の確認が簡単に行える専用ポータルサイトなど、ファイルサーバに特化した機能と運用サービスをご提供することにより、ファイルサーバを自社運用する場合と比較して、管理者の運用負荷を大幅に軽減する事を可能とします。

また、同等の機能を有したファイルサーバサービスの中では、業界トップクラスの安価な価格設定を行っており、1TB以上1GBあたり月額45円にてサービスを提供いたします。さらに、容量の追加・縮小は100GB単位で変更する事が可能となっており、必要な時に必要な分だけ利用する事ができる為、コストを大幅に削減出来ます。

※ Active Directory …Windows ネットワーク上に存在するハードウェア資源や、使用するユーザの属性、アクセス権などの情報を一元管理する機能

なお、「OneOffice。クラウドファイルサーバサービス」の概要は以下の通りです。

〈「OneOffice。クラウドファイルサーバサービス」の概要〉

■サービス名	OneOffice。クラウドファイルサーバサービス		
■URL	http://fs.oneoffice.jp/		
■料金（税抜）	初期費用	30,000円	
	月額費用	500GB（最低契約容量）	40,000円（¥80/GB）
		容量追加（合計容量1TBまで）	8,000円/100GB（¥80/GB）
		容量追加（合計容量1TB以上）	4,500円/100GB（¥45/GB）

(参考) 1TB ご利用場合、80,000円 2TB ご利用の場合、125,000円

<サービス内容>

【基本サービス】

- 高可用・高拡張性のファイルサーバ
データの増加に合わせてファイルサーバ容量を柔軟に拡張できます。
- バックアップ（スナップショット）
1日1回、7世代分のバックアップを取得します。
データ復旧はファイル・ディレクトリ単位で可能です。
- Active Directory 連携
Active Directory との連携が可能のため、既存のユーザ権限がそのまま利用できます。
- アクセスログ管理
アクセスログを Windows イベントログファイル形式で提供します。
ログの保存期間は任意で設定が可能です。
- 専用ポータルサイト（近日リリース予定）
契約内容の確認や日々の利用量が確認できる Web ポータルサイトを提供します。

【オプションサービス】

- ウイルスチェック
ファイルへアクセスする際、リアルタイムにウイルスチェックを行います。
ウイルスを検知した場合は管理者にメール通知します。
- データ移行サービス
既存ファイルサーバからの移行作業を支援します。
- 遠隔バックアップ（近日リリース予定）
遠隔地のストレージにバックアップを行い、万一の場合は即時データ復旧が可能です。
- ファイル検索サービス（近日リリース予定）
ファイル検索機能を提供します。

<ビック東海について>

ビック東海は、自社保有の光ファイバーネットワークとデータセンター、カスタマーセンターをバックボーンに、個人から法人のお客様に対して、通信・放送・情報分野で幅広いサービスを展開しています。

ホームページ : <http://www.victokai.co.jp>

OneOffice[®]は、株式会社ビック東海の登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ビック東海 データセンタ・ソリューション事業部 営業部

TEL : 0120-261-011

E-Mail : info@broadcenter.jp